

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			部屋が区切られており児童に対応した形をとることができる。 基準の面積を確保し活動や状態にあわせて部屋を分けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		基準の人数+aで対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4	2	階段の、勾配がきつい為、常に昇降の見守りをしている。車いす対応不可
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	3		一定の水準にあるが更に改善したい
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		定期的にアンケートを配布し保護者の意見をフィードバックしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			掲載済み
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4		第三者委員会は設置しているが、実際に評価を受けるまでには至っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		オンラインによる研修や外部講習を適宜受講している。今後も研修・所内勉強会の機会を設け職員の資質の向上を行います。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		利用児童の特性に応じた目標設定を設け支援計画を作成している。今後も常に利用児童及びその保護者の立場に立って、効果的な支援を行うように心掛けていきたい。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		アセスメントは行っているがツールはうまく使えていない
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	4		スタッフ全員で行っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3		利用児の関係性や、特性を考慮しながら組み立てている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3		利用時間の長さに応じた活動を提供している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個別支援計画書には、個々のニーズに合わせて個別活動と集団活動を取り入れるようにしている

しじき	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3		送迎の確認と共に行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4		退勤時間の違いがある為個別に聞き、翌日全職員に周知できるようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		日々の支援記録として活動の様子や気になった事を残し検証、改善できるようにしている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		半年に1回の計画のモニタリングをしている。担当者会議で半年に一人につき2回の振り返りをするようにしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	2		支援を組み合わせさせて実施している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		事業所連絡会には、研鑽の為常勤職員全員参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		学校との情報共有や送迎時の対応等保護者も含めて共有している
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			該当する児童がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		必要に応じて情報共有している
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		保護者を通じて情報共有をしている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	1	可能な限りオンライン研修で参加している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3		1階が学童施設と言う事もあり、子ども同士の触れ合いがある。公園、イベント活動などで交流する機会を持つことができる
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	1		参加していない。

つぎ	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2		送迎時や連絡帳を通して共通理解が持てるように努めている。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	1	ペアレントトレーニング等の研修は参加しているがその方法を保護者向けに実施できていない
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		契約時に説明し、了解を頂いている
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		児童発達管理者中心に傾聴し助言している
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	3	現在は父母の会はない。父母の会は必要ないとの声がある。
非常時等の対応	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			保護者からの相談は随時受け付けている職員間で話し合いを持ち対応している。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			HPのブログ、みどり通信等で情報発信をしている
	㉗	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報記載の書類は鍵付きキャビネットに保管している・個人情報の取扱いについては十分注意するとともに、取扱い際には、その都度、その目的や内容等について保護者の方に確認し、了解を得た上で関係機関と連携させていただいている
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			障がい特性に応じたコミュニケーション方法を取り入れている
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	実施できていない
	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		保護者の方にも周知して頂けるように、定期的に各マニュアルをお手紙等で配布致していく
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			防災学習をしている。避難訓練は、定期的に行っている。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			オンライン研修に参加し理解を深めるようにしている

（まじ）	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2	身体拘束は行っていない。活動について子どもの安全確保のための行動制限に関しては事前に子どもや保護者様に説明し了承を得ています。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	事前にご家庭にアレルギーの有無を確認しおやつを提供している。医師の指示所が出ている子はいない。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有している

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2		クールダウンスペースがあると良い 既に存在しますか？
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	5		曜日ごとの利用者数職員数がわからない。誰がどんな資格を持っているか承知していない。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	12		階段、車椅子使用不可能 行ったことがないのでわからない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	3		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	3		活動プログラムを事前に1ヶ月分くらいお便り等で分かるとありがたい プログラムの固定化も必要だと思う。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	9	2	必要性を感じない。 学童との交流はもためていない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1	1	送迎の際、路上駐車している状態なのであまり聞けない、連絡帳で知ることが多い
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	2	1	個別に面談する機会があり寄り添って支援を してもらっている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	8	4	面談があると良い。 面談はないが、送迎時に様子を聞いている。 年度初めに年間予定表があると良いと思う 面談はなかったが、多忙なため助かった
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7	11	保護者会があれば参加してみたい 仕事をしているので父母会があっても参加できない
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	3		特に苦情はない 問題発生時すぐに対応してくれた
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2		

（つぎ）	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	1		みどり通信楽しみにしています。長期休み時や土祭日の予定表を事前に教えて欲しい。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	2		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	7	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	6	1	一日では全員参加できない。もっと時間必要ではないか。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2		楽しみと楽しみでない日があり、波がある いつも楽しみにしている
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18	2		感謝しかありません。 良い環境で、信頼、安心できる。 おやつ楽しみ、学習支援助かる。 遊び、活動の経験で色々な幅を広げて欲しい。

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。